November 30, 2019 153 特集 Go Local! Become Change Maker!!! MARKETING

www.event-marketing.co.jp

TAKE FREE



日本エレクトロニクス プロジェクトマネージャー **鳥飼 浩平**さん



イベントは、はじまりのはじまり

10月に石垣島で初開催した、ホールや 宴会場を使わないサミット「the islanders summit ishigaki」(2 p 参照)。上の写真で フサキビーチをバックに桟橋に立つ一人ずつ にとって、大自然のなかでのサミットは、ど んなイベントになったのだろう。総合プロ デューサーの渡邉賢一さんによると、目的の 一つは「参加者一人ひとりが小さくてもいい から変化を持ち帰ること」と話す。しっかり と次のアクションに向かっている声が届き、 着々と歩みが進んでいるのをうれしそうに報 告していた。

今号で紹介しているイベントや場はスター トアップやクリエイターのための舞台だった り、アイディアの実践の場だったり、これか らはじまるだろうドラマの序章だ。

そのなかの一つ、別府には30年ぶりに訪 れたのだけれど、以前来たときには、この街 がいまから100年前に泉都として道を切り 開いたことも、油屋熊八という人の名も、愛 媛の移住者が多いことも、まるで知らなかっ た。だから、きっと「じつはあのときのイベ ントに参加した留学生が新しい事業を興し て、いまの別府があるのよ」っていう話が

あっても、不思議ではないんだ。と、クラウ ドファンディングに成功してオープンしたと いうバーのフルーツカクテルを飲んでいた宴 のなかで、そんなことを思った。温泉遊園地 構想の公約をクラウドファンディングで資金 調達して実現した別府市では、クラファン利 用件数は増えているのだという。市長はいわ ばクラファンの先駆者だ。

今回取材したイベントには、必ず夢を応援 する伴走者がいたように、リクスを取って チャレンジする街には、チェンジメーカー的 存在がいるんだと思う。



Go Local! Become Change Maker!!!

地域の社会課題にイベント、MICE、IR ができること

石垣、札幌、福岡、別府。 地域課題に向き合い、 立ち上がるイベントや会場。 現場に行き、体験して、感じたこと、 共有したこと、 したいこと。 チェンジメーカーたちのいま、 未来をお届けする。

SDG s x MICE

持続可能な開発目標(SDGs)のために、 MICEの在り方も再考すべきかもしれない。 石垣で行われたサミットからそのヒントを知る。

the islanders summit Ishigaki

大自然型サミット

10月3日から4日間、石垣島で初開催され

た「the islanders summit Ishigaki」。
「未来社会に向けた SDG s の島づくりをテーマの中心に置き、カウアイ島、バリ島、サルディーニャ島とともに地域課題として身近な海や島での暮らし、生き方や文化を考えるサミットでは、コンクリートの箱の中で考えるよりも、自然そのままを感じ、海を目の前に考える、『体験』がすごく大切で、小さなコミュニティの親密さだからこそ出てくる話合いがあった

こう話すのは、「the islanders summit Ishigaki」で事務局長を務め、会場設営なども担当した前野伸幸さん(ホットスケープ代表取締役)。総合プロデューサーの渡邉賢一さん

から、会場予定地に宴会場はないけど、さて どうしようと相談を持ちかけられた当初は「そ んな場所でサミットなんて無理だ」と発言した が挑戦し、スノーピーク協力のもと、テントを 張ることなどで実現。基調講演のみレストラン で開催したが、分科会はテントで、桟橋を会 場に島料理を提供するセッション、コンテンツ は体験プログラムを中心にして、島各所を巻 き込み展開。サミットの響きには、学者や政治 家などの集う堅いイメージもあるが柔らかいコ ミュニケーションで実施された。

有識者として登壇したのは、国内から建築 家の隈研吾さん、予防医学者の石川善樹さん、 ユーグレナ代表の出雲充さん、国連中日事務 所代表の本保芳明さん、海外からハワイ・カ ウアイ郡政府郡長、イタリア・サルディーニャ 島セウーロ町の町長、料理人など多ジャンル



芝生エリアやガジュマルの樹の下などにテントを張り分科会は行われた

な64名。また、ボランティアでバリ島や市内 外から高校生・大学生も参加した。

開催地・石垣市は人口5万人の島。一方で 入島者数は年間140万といびつな状態。観光 業は潤うが伝統継承には課題もある。島間で は共通項も多く、今回、情報交換したことで 互いに学びも生まれた。政治家でなくとも若 いひとが島の未来を考えること、市単独では なく民間発サミットで発信することに意義が生 まれる。

the islanders summit Ishigaki

石垣島で、ハワイのカウアイ島、インドネシアのバリ島、イタリアのサルディーニャ島の有識者と共に国内外から 専門家が集まり、未来へのソリューションをアイディア 交換。浜辺にグランピングテントを張り、海風を感じ、 星空に囲まれながら、等身大の民間サミットを目指した。



中山義隆市長(右から3番目)と 運営メンバー(右から2番目)が前野さん





NoMaps

人と熱量の

都市型フェスティバルとして 北海道・札幌市を中心に開催している「No Maps」では、 どんな課題を解決しているのだろうか。

都市型フェスティバルの定義は、『都市部で 開催される、音楽、映画、IT、芸術、スポーツ、 食など、さまざまな分野が集合した複合型の フェスティバル』のこと。海外で成功例として 挙げられる米国・オースティンの SXSW(サ ウス・バイ・サウスウエスト) は30回を超え る開催。地方都市を100万人都市へと成長さ せ、いまや会期中に世界中から20万人を集め る。「NoMaps」は日本版 SXSW のモデルイ ベントとなっている。

NoMaps は今年、開催3回目にして初めて 札幌市だけでなく釧路市でも9月に正式開催。 釧路では「観光業×テクノロジー」や「水産 業・農業×テクノロジー」といったビジネスカ ンファレンスや、「高校生ビジネスコンペティ ション」を実施している。

NoMaps 事務局長の廣瀬さんは「地方課題 に本気で取り組むひとたちとの出会いはとて も大事」と道内全域でのイノベーションを打 ち出す方向性を地道に実現させる。地方にい かにイノベーションを還元し、循環させていく かが、都市と地方の関係性で必要とされてい る課題だと言い「北海道には179の市町村が あるけれど、行って、話して、仲間をみつけ、 少しずつ開拓している。都市に人口を呼び寄 せるだけではなく、送り返す、新しい技術を 運び、よりよい生活へつながるように」と話す。





公道での自動運転の試乗会を一般向けに実施。抽 選で200名の市民が参加した。NTT協力のもと NTT データ、群馬大学の実証実験をベースに約4 キロ、20分ほどの体験を提供



人と人をつなぐ夜の「ナイトタイムミートアップ」 をすすきののバーを借りて展開。各日コンセプトを 変え、夜な夜な開催されていた。



初日、メインステージでは、スタートアップのピッ チや大学での起業の取組みについてのスピーチが つづくなか、同時進行で福岡と NY を拠点に活躍 する書作家中島美紀さんによるライブパフォーマン スが展開されていた



オープニングだけでなく、セッションにも登壇する高 島宗一郎市長(左)。「スタートアップの生態系とこ れからの福岡」のセッションではスタートアップ企業 のプレゼンを受け、さらにわかりやすく解説する姿も

カオスから生まれる エネルギー

都市型フェスティバルとして 福岡市を中心に開催している「明星和楽」では、 どんな課題を解決しているのだろうか。

> 2012年にスタートアップ都市ふくおか宣言 をし、2014年にグローバル創業・雇用創出特 区になった福岡市。高島宗一郎市長が、この 宣言をした場が「明星和楽」だ。

> テクノロジーとクリエイティブに関わる人々 を応援したいという趣旨で2011年にスタート。 都市型フェスティバルとしては NoMaps や 078よりも先輩だ。ヌーラボやサイトウといっ た地元スタートアップ企業のエンジニア同士 の勉強会がはじまりで、回数を重ねているにも かかわらず、場所も手法も固定せず、前例踏 襲での効率化とは真逆の運営で変化し続ける。 活動体のようだ。

> 「これまで明星和楽は天神エリアを中心にし た多拠点展開や WARAKU CAMP として能 登島での合宿形式もいろいろ試してきた。今 回は改めて1つの会場にコンテンツをまとめた ところ、思いの外、密集度が高まった」と主 催者は話す。その通り、会場のスカラエスパ シオの約700㎡内に、ステージでのピッチや セッション、クリエイターによるライブペイン ティングも展開するフリースペース、約50社 の企業ブース、商談スペースがひしめき合い、 参加者の距離は、ほかのイベントよりも半歩ほ ど近い。コンセプトの「異種交創」を体感す るように、異種な構成と交流から創発される 場にはカオスなエネルギーが満ちていた。

NoMaps



街に AI や IoT をインストールする、をテーマにする No Maps では実証実験を街中で展開。農業、漁業、酪農、 宇宙といった地場産業のイノベーションを北海道発の取 組みとして発信。カンファレンス、札幌駅前地下歩行空 間を使った展示、映画・音楽・デザインなどのイベント、 交流、実験の5つのプラグラムで今年は100以上のコ ンテンツを5日間市内広域10会場で展開。

札幌市人口:約197万人(2019年11月現在) 開催回数:3回(2016年のゼロ回目を含めると4回目となる) 運営: クリプトン・フューチャー・メディア、ウエスなどの民間企 業、札幌市、北海道、北海道経済産業局、北海道総合通信局、北 海道運輸局などの官公庁、北海道大学、札幌市立大学などの教育

9年12回目の開催となる明星和楽は、実行委員 会の代替わりを実施。松口健司実行委員長を軸 に20代を中心としたメンバーが企画、運営を 行う。「異種交創」をコンセプトに、多様な価値観・ バックグラウンドを持つ人々が、交わり、新しい モノ・コトを創り出す「場」。今回は『Post-Reality』 をテーマに展開した。

福岡市人口: 159万人(2019年11月現在) 開催回数: 12回(2011年にスタート) 運営:明星和楽は約15名のメンバーで構成された実行 委員会、サイノウが務める事務局、福岡を中心としたコ ミュニティなど、さまざまなバックグラウンドをもったメ ンバーで運営される

明星和楽







オンラインも強い

EVENT MARKETING

最新ニュースやアーカイブ、 バックナンバーも読めるウェブサイト



特集記事の裏話や イベマケ編集部の 日常がわかるメルマガ



http://www.event-marketing.co.jp Facebook と Twitter もやってます

創業 x コミュニティ

泉都・別府には、国際色豊かな大学があり、多くの若者と留学生が集う。そんな新しい エネルギーをどう活かし、イノベーションを生み出すのか。アイディア湧き、あったかく 集うコミュニティのつくりかたとは。

アイデアの実践場くまはち温泉



別府駅前の油屋熊八の像でも有名なくまはちポーズでの集合写真。 最前列中央は別府市長の長野恭紘氏

別府市からアイディア・事業プランをもつ 20名・12チームが参加した「アイデアの実践 場 くまはち温泉」。11月2・3日に行われた "ひろげ湯"には、別府市内の起業家や地元支 援者の BEPPU サポーター8名、別府市外か ら参加のクリエイティブサポーター9名が集合 場所の温泉宿に一同に集まった。これから半 日かけて、各チームそれぞれが市内各所を巡 り、フィールドワークを行って、アイデア・事 業プランを磨き、翌日発表する。

開湯宣言として、別府ツーリズムバレー構 想を掲げる別府市長の長野恭紘氏も風呂桶と 法被姿で駆けつける。別府市は約12万人の 都市だが、学生は約8000人、うち留学生が 3300人。あまり知られていないが人口10万 人当たりの留学生数は京都に次いで(大分県 として)全国2位と泉都としてはめずらしい特 徴がある。同時に、卒業後は別府から学生が 離れてしまう、他地域にも共通する課題をもっ ている。こうした若者らが活躍できる、別府ら しい場所をつくろう、というのが別府ツーリズ ムバレーであり、アイディア応援の場「くまは ち温泉」は市の産業連携・協働プラットフォー ム B-biz LINK の行う初の試みとして開催さ

創業といっても、IT に特化せず、12 チーム のアイディアもそれぞれで、シニアと留学生を つなぐホームステイマッチング事業やウェディ ングドレスから式場を探す新しいプロセスの 提案、林業の後継者問題から発展した山での 合コンプランなど。フィールドワーク後は温 泉タイムや浴衣に着替えての懇親会が畳敷き の宴会場で行われ、「久々にみた」と市の担当 者も話す、別府の古き良き宴会を展開。事業 検討者や学生、市内外のメンバーは交差して、 こんこんとアイデアの湯を湧かし続けていた。

アイデアの実践場くまはち温泉



いまから 100 年前、奇想天外なアイデアと規格外 の行動力で、別府観光を築いた起業家・油屋熊八 の名にちなみ、「くまはち温泉」を初開催。創業・ 事業アイデアをもつメンバーと市内外から一人ずつ のサポートするメンバーとでチーム編成し、実行可 能な事業プランに落とし込んで、実行。12月には "決めの湯"としてアイデア発表を行う。この取組 みは毎年継続する、としている。

別府市産業連携・協働プラットフォーム B-biz LINK とくまはち温泉運営メンバー

MICE x 地域創生

訪日外国人数が順調に伸びているなか、1 人当りの消費額は 2015 年以降減少している。 旅行消費額が高い MICE は経済波及効果の大きさに加えて、イベントの本来の目的であ る学術分野振興、産業発展についても開催地域への貢献は大きい。



イベント会社は地域コミュニティでどのよう な役割を果たしているのだろうか。

国際会議や学会の運営を手がける(株)コング レ代表取締役の武内紀子さんは、「PCO(会 議運営会社)として地域に貢献する仕事に誇 りをもっています。さらに近年は施設運営に 関わることで、地域貢献と自社のビジネスが WinWin の関係になり、より地域と密接に結 びついています | という。

同社ではソフト力を活かし、2001年に岡山 コンベンションセンターの運営に関わり、その 後、施設運営にも舵を切り、実績を築いてきた。 2010年から指定管理者として参画している名 古屋国際会議場では、デザイン、環境、音楽 などをテーマに数多くの自主事業を実施。とく に健康講座は固定ファンが多い人気イベント となっており、医学会併催の市民公開講座の 集客にはことかかない。

そして、2013年に大阪で「ナレッジキャピ タル コングレコンベンションセンター」を開 業したことは同社にとって大きなターニングポ イントだった。多くの人が訪れるグランフロン ト大阪内の同センターでは、BtoB はもとより、 BtoC のイベントも日常的に開催される。昨年 は大阪が地域として振興しているスポーツ産 業の展示会を主催者として開催した。地元の 自治体や企業からの声掛けや相談も増え、「自 社施設をもったことで『まち』の"メンバー"

http://www.iidae.co.jp/

武内 紀子さん

(株) コングレ代表取締役

に仲間入りさせてもらった」(武内さん)。

前述のような自主開催や、社会貢献度の高 いイベントに共催として加わることも増えた。 「自分たちが主催側に立って、会場の PR やス テークホルダーとのネットワークづくり、運営・ 企画力の強化につながる」(武内さん)。

2021年11月に長崎駅に隣接して開業予定 の「出島メッセ長崎」を運営する、(株)ながさ き MICE にもコングレは参画している。同施 設は、長崎市が交流人口の拡大と地域経済の 活性化を図るために進めている事業。そのよ うな中、地元企業の参画意欲醸成を目的に、2 年間にわたり「長崎 MICE スクール」を金融 機関が中心となり、長崎市や経済界も共催し て実施。コングレも協力団体として加わり、プ ログラム運営、講師派遣などを行っている。 そのほか、長崎国際大学からコングレ九州支 社にインターンを受け入れるなど、MICEを 地場産業にすべく人材育成にも取り組む。

来年夏には「コングレスクエア羽田」を自 社運営の施設として開業する。同施設は、羽 田空港近くに先端産業拠点・クールジャパン 発信拠点として整備される「羽田イノベーショ ンシティ」内に立地することから、地域連携・ 交流の場づくりの知見が活かされそうだ。



info@event-marketing.co.jp (担当:田中力)

博覧会・展示会の企画に参画させて下さい。

□イベント事業本部 〒136-0082東京都江東区新木場1-8-21

□千 葉 事 業 所

□池袋サンシャイン事業所 □大 阪 事 業 所

飯田電機工業株式会社 □インテックス太阪事業所

□本社事業本部

□東 北 事 業 所

TEL 03-3521-3522 FAX 03-3521-3524 〒 261-0025 千葉県千葉市美浜区浜田2-38幕張ビル TEL 043-273-2441 FAX 043-273-2531 〒170-0013 東京都豊島区東池袋3-1-4文化会館3F TEL 03-3982-9551 FAX 03-3982-9564 〒 550-0011 大阪府大阪市西区阿波座1-9-9阿波座パークビル TEL 06-6543-2880 FAX 06-6543-2884 〒 559-0034 大阪府大阪市住之江区南港北1-5-102インテックス大阪内 TEL 06-4703-5401 FAX 06-4703-5402 〒 150-0001 東京都渋谷区神宮前5-8-7表参道IIDAビル TEL 03-3409-3333 FAX 03-3409-0104

〒 980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町2-10-17仙台一番町ビル6F TEL 022-716-2077 FAX 022-716-2078

〒150-0001東京都渋谷区神宮前5-8-7 □本 社

TEL 03-3409-3331 FAX 03-3409-3827

IR x 地方創生

2018年7月に可決された IR 実施法案で、当面3か所を上限として区域認定すると定め られた IR(統合型リゾート)。日本型 IR は、都道府県・政令都市と民間 IR 事業者が共 同で IR に関わる。MICE 拠点ともなる IR の行方は。

和歌山の新しい城、庭、港へ サンシティグループ

サンシティグループホールディングスジャパ ンは「IRゲーミングエキスポ 2019 | (10 月 24日~27日、インテックス大阪) に出展。サ ンシティグループでは、CEOのアルヴィン・ チャウ氏が来日し、和歌山への参入について 都市型とは異なった構想などを語った。

チャウ氏は「大阪など他都市も検討したが、 和歌山が一番、日本の伝統を大切にしている 都市だと感じた」とし、和歌山には和歌山城 や万葉集に詠まれた和歌の浦など長い歴史や 文化と結びついたエリアがあること、また紀州

施設コンセプトムービー和歌山 IR2.0 より

和歌山

の美しい自然の景観に着目。日本らしい IR 実 現に向け、グループ内のエンタテインメント会 社とともに、「和歌山の伝統文化とエンターテ インメントの融合を図り、和歌山の新たな魅力 も世界に発信したい」とし、和歌山の新しい城、 庭、港として IR 施設のコンセプトにしている。 経済波及効果については、収益によって、年 間500億の税収増をもたらすとしており、加 えて人口減少地域である和歌山への IR 建設 は、県外からの雇用創出と地元若者の地元離 れの回復に貢献するとも話す。



第1回[北海道] 統合型リゾート産業展

IR オペレータ5社が出展

[北海道]統合型リゾート産業展実行委員会 (実行委員長:堀正人/運営事務局:株式会社 イノベント)は2019年12月11日(水)・12 日(木)、アクセスサッポロで「第1回[北海道] 統合型リゾート産業展」を開催する。

今回は、北海道での IR に関心の高い IR オ ペレータ5社が出展。

[出展オペレーター] (10/2 時点)

- ・ハードロック・ジャパン
- ・モヒガン・ゲーミング・アンド・エンターテ インメント
- ·SJM ホールディングズ
- ・メルコリゾーツ & エンターテインメント

依存症への対応策などが聞けそうだ。

・ラッシュ・ストリート・ジャパン 5社は出展のほか、12月11日に講演があり、 IR 施設コンセプトや MICE 戦略、ギャンブル

北海道の経済活性化に寄与するとして、北 海道商工会議所連合会、北海道経済連合会、 北海道経済同友会、北海道観光振興機構の北 海道経済4団体が揃って後援するほか、苫小



今年1月に行われた「北海道 IR ショーケース」の 会場風景

牧市、苫小牧統合型リゾート推進協議会も後 援・協力をする。

なお、北海道では、同事務局が今年1月に「北 海道 IR ショーケース」を開催。6,990 名の来 場があった。

第1回[北海道]統合型リゾート産業展 会期: 12月11日(水) 10:00~17:00 12月12日(木) 10:00~16:00 会場:アクセスサッポロ

ユニークベニュー x 地域活性化

記憶に残る感動体験は特別感のある会場で。ユニークベニューの開発は各地で進んでい るが、ニーズの高まりはそれを上回る。逆転の発想で市場をつかもう。

あらゆる場所をイベント会場に 西尾レントオール

西尾レントオールは大型テントやイベントレ ンタル用品を組合せて運用することで、空き

る MOVE-S (ムーブス) の提供をはじめた。 テントのレンタルではなく、各地の観光ス

地や遊休地をユニークベニューとして活用す

ポットや景観地などのあらゆる場所をイベン ト会場に変えるロケーション事業として展開

第1回 北海道

する。MICEのレセプションや企業イベント、 式典、屋外イベントの雨天対応など幅広い用 途にあわせて、内装、照明、床張り、家具、 映像演出などをワンストップで対応・提案で きるのは、豊富な備品を揃える西尾レントオー ルの強みだ。

現在、有明テニスの森駅近くに 20m x 30m (イベント開催時には最大間口 40m まで対応 可能)のショールームを構え、内覧を行ってい

地域のコンベンションビューローや、イベ ント会社に向けてプロモーションを行ってい るが、現在のショールームでのファッション ショーやプライベートショーの開催できない か、といった具体的な相談が多い。

会場がなければ持ってくればいい、という 新発想は、イベント開催地の選択肢を広げる だけでなく、その土地のもつ魅力やストーリー をイベントのブランディングにつなげたり、来 場者の参加体験を深め意味づけたりするしか けをつくれそうだ。





RA 東日本営業部 部長 稲葉哲哉さん







造機機 潜外牧市、苫小牧統合型リゾート推進協議会、苫小牧商工会議所、北海道経済連合会、(一社)北海道商工会議所連合会、北海道経済同友会、(公社)北海道観光振興機構、(一社)日本旅行業協会(JATA) NPO法人阿寒観光協会まちづくり推進機構、(一社)旭川観光コンベンション協会、(一社)岩見沢市観光協会、江別観光協会、(一社)釧路観光コンベンション協会、(一社)古小牧観光協会、留寿都村観光

RUSH STREET



小磯 修二氏

12/11(7k) 10:45 ~ 11:30 (一社)地域研究工房 代表理事 元 釧路公立大学 学長

IR EXPO



12/11(7k) 11:40 ~ 12:25 車洋大学 国際観光学部 国際観光学科 教授 佐々木一彰氏



12/11(7k) $13:00 \sim 13:45$ 苫小牧商工会議所 副会頭 | 苫小牧 | R 推進協議会 運営委員長)



12/12 (本) 10:30 ~ 11:15 有限責任あずさ 監査法人 パートナー/ 公認会計士 丸田 健太郎氏

※一部、事前登録が必要な講演がございます。また、登壇者が変更になる場合がございます。詳細は公式ホームページをご確認ください。



12/12 (木) 11:25 ~ 12:10 MS&ADインターリスク総研(株) 主席コンサルタント 原口真氏

講演



ハードロック・ジャパン 町田亜土氏



メルコリゾーツ &エンターテインメント 事業開発ディレクター 熊谷 峻平氏



モヒガン・ゲーミング &エンターテインメント 財務担当副社長 クリストファー・ジョーンズ氏



ラッシュ・ストリート・ジャパン ティム・ドレフコフ氏



SJM ホールディングス 理事 兼 副最高執行責任者

アーナルド・ホー氏

[北海道] 統合型リゾート産業展実行委員会 事務局 (株式会社イノベント) TEL: 03-6812-9422



https://www.ir-expo.jp/hokkaido-ir/

出展·協力 Operator Supporter

Interview Recap of CEATEC 2019

データドリブンで進化する展示会や

10月15~18日に幕張メッセで開催された CEATEC 2019。20回目の開催となる今回は家電展示会から、IoT CPS を実現する最新技術の総合イベントへの大きな変革に挑戦した。今回導入した新機軸の企画などの振り返りと、次年度の改善にむけた分析について、CEATEC 事務局の日本エレクトロニクスショー協会の鳥飼浩平さんと、公式アプリなどテクノロジー面で運営サポートする Pinmicro (株の川島邦之さんにうかがった。



日本エレクトロニクス ショー協会 プロジェクトマネージャー **鳥飼 浩平** さん



Pinmicro ㈱ CRO 川島 邦之さん

来場者に強烈なインパクト与えた "共創"というメッセージ

「ずいぶん変わったね、と会う人みなさんに言われました」と日本エレクトロニクスショー協会の鳥飼浩平さんは開口一番に今回の反応を口にした。産業界の技術革新とともに大きな変革をしてきた『CEATEC』を、毎年見続けている業界関係者も、今年の会場には驚きがかくせなかったようだ。

"Society 5.0 Town"、"Total Solution"、 "Device & Technology"とエリアごとに横方向に長く展開した会場レイアウトは、決して見た目のインパクトを狙ったものではなく、"つながる社会、共創する未来"というメッセージをわかりやすく具現化したものだ。DeNAの働き方改革タクシー、ANAのアバター、JTBのデスティネーションエコシステムなど、家電"業界外"から多くの企業が出展したことが、技術展から未来を提案する場に変革したCEATECのあり方を示しているようだ。

また、Society 5.0 Town に隣接する "Co Creation PARK" では、海外企業とスタートアップを融合させた。そのエリアを活性化するために大きな役割を果たしたのが、海外発のスタートアップ支援の Plug and Play Japanだ。ピッチコンテストや幕間を音楽で演出するDJ は、展示会とは少し違う雰囲気の空間をつくりだした。「交流の場を用意するだけでなく、

CEATECがビジネスの機会を能動的につくっていく、ということがこれから展示会にも必要なのかもしれない」と鳥飼さんは言う。

アプリが変えた 展示会の参加体験

今回はじめてオリジナルで制作した公式アプリのダウンロード数は1万5000回以上、総来場者数の10%を超えた。そのうち約70%がBlueToothをオンにしてリアルタイムな情報収集ができる状態で使用していた。

各ブースに複数のビーコンを設置し、取得した位置情報とアプリを組合せたマップやブースの訪問履歴、MaaS-乗合タクシー、など10個の機能は、会場内外で来場者の視察を効率化し、参加体験を高める目的で搭載した。利用者満足度の分析と評価はこれからだが、専門誌や来場者のSNS 投稿では評判は上々だ。

マーケティングデータ としての活用も

アプリの役割は、来場者の利便性・参加体 験を向上するだけでなく、出展者や主催者に 有用なマーケティングデータの供給も行う。

時間別来場者数の推移(図2)など、基本的なデータは全出展者に無償提供。そのほか、各ブース訪問者の年齢別(図3)業種別分析(図4)など属性データと訪問時間、滞留時間

をかけ合わせたさまざまなデータは有償で提供した。

名刺交換をしてない来場者を含めた、マーケティング分析が可能なのもメリット大きい。 アプリやビーコンなどのテクノロジーを提供した Pinmicro (株の川島邦之さんは「会場内の来場者の行動解析データは登録時の属性データと紐付けされているが、個人名・会社名などの情報は個人情報保護の観点から結びつけていない」と説明する。

川島さんは「今回でアプリやビーコンの機 能は実装しました。しかし、より大切なのは、

来場者の方に多くの機能 を使っていただいたり、 出展者の皆さんにもデー 夕活用方法を考えていた だくこと」とアプリのその 先も語った。

来場者の行動解析は出 展者だけでなく、運営側 にも有用だ。鳥飼さんは、

図1:アプリで公開されてい た会場ヒートマップを時系列 にならべたもの

図2:時間別来場者数の推移 図3:年齢別各ブース訪問者

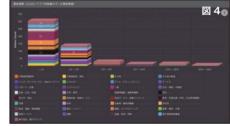
図 4:ブース訪問者数の業種 別分析 「これまで出展者が展示会を評価する基準は総 来場者数しかなかった。来場者の滞留時間や 訪問ブース数、商談数など、来場者の振る舞 いを分析すれば、商談機会の提供やターゲッ

ト層への訴求といった、出展者の要望に近い 評価基準をつくれる」と意欲をみせる 熱心に話を聞く人が多い、意思決定者が活

発に商談をしている、といった展示会の盛り 上がりは、これまでアンケートなどの定性的な データや肌感覚だけで語られてきたが、行動

解析により定量的な指標にしたデータドリング な展示会の進化が期待できそうだ。









ファン感で Live!アンケート

― ブレイブソフト

11月24日、「東京ヤクルトスワローズファン感謝 DAY2019」が、明治神宮野球場で開催された。毎回恒例の「私服選手権」では、廣岡大志選手が1位に輝いた。今年からファン投票にブレイブソフト社の「Live!アンケート」が採用され、10分間で4000票を集計した。握手会など少人数が触れ合うコンテンツに加え、多



リアルタイムで票数が伸びてい

くのファンが同時に参加できるプログラムを提供することで、ファンとのエンゲージ向上に貢献した。

新たに店舗運営 EXPO を開催

— Japan マーケティング Week【春】

来年2月5日から3日間、幕張メッ セで「Japan マーケティング Week 【春】」が開催される。

今回はそれぞれ3回目の開催となる「販促EXPO」、「広告宣伝EXPO」、「Web 販促EXPO」、「営業支援EXPO」、「看板・ディスプレイEXPO」に加えて、新たにPOSシステムや決済サービスなどを対象と

した「店舗運営 EXPO」が初開催される。

毎年注目を集める課題解決セミナーは、アサヒ飲料(株)常務執行役員マーケティング本部長の大越洋二氏や、(株)クー・マーケティング・カンパニー代表取締役の音部大輔氏の基調講演をはじめ、全18 講演が予定されている。

イベンター・マーケター向け 12 月のセミナー・イベント

3・4日

MarkeMedia Days

@ AP 新橋

4日

宣伝会議サミット大阪 2019 @ハービス HALL

4~6日

レジャージャパン 2019

@東京ビッグサイト

第 29 回 液晶・有機 EL・センサ 技術展

@幕張メッセ

5 0

Inside Sales Conference 2019

@虎ノ門ヒルズフォーラム

5~7日

エコプロ 2019

@東京ビッグサイト

11~13日

SEMICON Japan 2019

@東京ビッグサイト

17日

Sitecore Experience Tokyo @ 東京コンベンションホール

18~21日

国際ロボット展

@東京ビッグサイト

______<

<訂正とお詫び>

10月31日発行の52号4面左下の「暗闇から鮮色展開で演出の没え感つくる」の記

から鮮色展開で演出の没入感つくる」の記事1行目に『ウシオ電気(株)』と掲載いたしましたが、正しくは『ウシオ電機(株)』になります。訂正し、深くお詫び申し上げます。

次号予告 2019 年 12 月 28 日発行 <特集>

2019 年イベント振り返り

ケベック大モントリオール校が2冠に

— 有明・冬フェス 2019 東京国際プロジェクションマッピングアワード Vol.4

11月16日、東京ビッグサイト会 議棟前広場で「有明・冬フェス 2019 東京国際プロジェクションマッピング アワード Vol.4」が開催された。

"スポーツ"と"調和"のいずれかをテーマに、学生13 チームが制作した作品を上映。海外からの応募者が増えたこともあり、上映会と審査発表会のMCををハリー杉山さんが日英両語で務めた。

フィナーレでは、全作品のダイジェスト、1980YEN (イチキュッパ) のライブパフォーマンス、イルミネーション、花火のコラボレーションショーが行われた。寒空のもと集まっ

た観客は、提供されたホットドリンク を飲みながら、パフォーマンスを楽し 4 だ

今回の最優秀賞は、ケベック大モントリオール校のチーム「MI Montreal」が制作した作品「Harmony」。会場の観客とSNSライブ放送の視聴者によるLIVE投票で選ばれた観客賞も同時受賞となった。審査員のシシヤマザキさんが「息と一緒に吸い込まれるような」と評したように、影や色合いのディテールと世界観に観客が聴了されていた。

詳細テキストは本紙ウェブサイトに 掲載している。



フィナーレでは、全作品のダイジェスト、 1980YEN(イチキュッパ)のライブパ フォーマンス、イルミネーション、花火の コラボレーションショーが行われた。(上)

MC を務めたハリー杉山さん(右端)と最優秀賞と観客賞を受賞したケベック大モントリオール校のメンバー。(右)





イベントを、もっとラクに、 もっと楽しくできるはず

主催者の方々には、イベント参加者を満足させることに集中して欲しい。そんな想いから生まれた、イベント主催者向け情報サイトが「イベントバズール」です。 イベント会場、集客ツール、運営サービス、ケータリング、などなどイベント開催に 欠かせない情報を、ワンストップでチェックできるサイトを目指しています。

いま、イベントバズールは、皆さまのお役に立つため、さらに見やすく、さらに情報を増やして、生まれ変わろうとしています。



ただいま、リニューアル中 もう少々お待ちください

掲載社・サービス・イベント告知 募集中

a 集客・運営ツール management tools

▶ イベント告知 event

http://eventbuzzle.com



映画祭で幕開け

- 新千歳空港ポルトムホール

11月1日、「新千歳空港ポルトム ホール」が開業、テープカットセレ モニーが行われた。海外路線拡充 にともない増床した新千歳空港の国 際線旅客ターミナルビル内に新設さ れた同ホールは、330席の移動観覧 席を備えたメインホールやセミナー ルームなどを備え、海外からの参加 者が多い MICE や中小規模の会議・ 展示会・レセプションといった多様

ペンライトアートで 映画祭を応援



こけら落としイベントとなった「第 6回新千歳空港国際アニメーション 映画祭」は、ポルトムホールのほか、 国内線4Fの新千歳空港シアターな

ど、ターミナル内の各施設を使用し て行われ、国内外の多数の映像作家 も参加した。

映画祭の詳細については本紙ウェ ブで紹介する。

近未来のモビリティを 130 万人が体感

– 第 46 回東京モーターショー2019

10月24日から11月4日まで開催 された「第46回東京モーターショー 2019」の、東京ビッグサイト青海、西、 南展示棟、MEGA WEB、屋外の DRIVE PARK の総来場者数は 130 万900人(速報値)と目標としてい た100万人を大きく上回った。

今回は、"OPEN FUTURE"を テーマに192企業・団体が参加。 MEGA WEB では、TOKYO2020や NEDO と連携し、異業種の最新技術 とコンテンツで近未来を体感させる



「Future Expo」など、"クルマ・バ

イク"から領域を広げ"未来のモビリ ティ社会"を提案した。



#01

「精神世界と空間×体験 |

 igthereom Powered by point 0



今年7月16日にオープンした コワーキングスペース「point 0 marunouchi」では、参画企業が持ち 回りで毎月イベントを開催している。

10月に開催されたのは、伊藤園(株) 主催の OCHA .0 イベントだった。 point 0 では空間に必要な要素(空気・ 光・音など)を各々の参画企業が担 当し実証実験行いデータを取得して いる。さらに、イベント開催時の空 間作りも実証実験の一環として協力 をし合っていることも、他のコワー キングスペースとは異なる特徴だ。

日本茶の世界観を拡げ 体験価値を高める空間を

イベントでは緑茶・ほうじ茶を水 出し・氷だし・お湯出しで入れたあと、 緑茶茶葉はポン酢で、ほうじ茶はバ ニラアイスクリームで食す。お茶を 入れる間に3~5分程度瞑想を行い、 じっくりと茶葉から旨みが出ること を想像しながら、多忙な日々の中で ふと立ち止まる時間を体験すること (ポーズ&インスパイア) が今回のイ



ベントの主目的であった。

その時間の照明設計は、 Panasonic (株) が、音響は TOA (株) が担当した。瞑想を行う空間もリハー サル時から、音量のコンテンツ調整 や調光色の調整も行なっていた。

茶を使って人間らしい感覚 をより深く育てる

このイベントを行う背景として、 特に近年のビジネスシーンにおいて、 効率やロジカルを求め、感覚的要素 を軽視しているように感じているこ とに深く関わっていると、伊藤園 (株) 角野氏は話す。

働き方改革、生産性向上などの "働く"ということに関連するワード に対しては、働いているほとんどの 人が敏感な時代になった。単純な作 業は AI に代替される時代になった 反面として、人間は機械に代替が出 来ない「よりクリエイティブな発想 を行う仕事」を求められる。生産性 と質を併せ持つ『より質の高い効率 性』を発揮していくためにも、少し 立ち止まり発想していく時間が大事 であると考えているという。

point 0

東京・丸の内のコワーキングスペー ス。Worktech をテーマに未来の働 き方を実践するオフィスを目指して いる。

国籍人種思想関係なく同じ食事を

Mo:take

Future Expo では

ガンダムのトーク

体験型ケータリングを提案する Mo:take (モッテイク) は、"日本 ×ヴィーガン"をテーマにした新メ ニュー「MODOKI」の提供を開始 した。

「動物性のものは食べない」とい う選択をする人が、増えてきてお り、多様な食のニーズに応えていこ うという動きに合わせ開発したもの。 ヘッドシェフの坂本英文さんは「国 籍、人種、思想関係なくみんなで同 じ食事を囲んでもらいたい」という 想いを込めて、ヴィーガンの人専用

「MODOKI」のうな重(右) ハンバーガー (下)





メニューではなく、ヴィーガンの人も そうでない人も楽しめるよう、見た 目だけでなく食感にもこだわりつくっ

「MODOKI」のメニューはうな重、

焼き鳥、酢豚にチキン南蛮、ハンバー ガーと5品。

11月1日から提供を開始し、外資 系企業などからの問合せが多いとい う。

来年2月開催 前回と比べ 100社増! 過去最多 340社が出展

Japan マーケティング Week 智 内

eb 販促 EXPO 春

同時開催 販促 EXPO / 広告宣伝 EXPO 他3展

(会期) 2020年2月5日[水] ~7日[金] 10:00~18:00 会場) 幕張メッセ 1~3ホール

(主催) リード エグジビション ジャパン(株) (後援)(公社)日本マーケティング協会

招待券(無料)・セミナーのお申込みは Web販促EXPO 春 ※招待券をお持ちでない場合、入場料 ¥5,000/人がかかります



マーケティングセミナーを併催

森永製菓(株) 取締役常務執行役員 宮井 真千子

LINE(株)

執行役員 広告ビジネス事業担当



髙口 裕之

(株)おやつカンパニー



(株)Jリーグデジタル 代表取締役社長



出井 宏明



その他 多数開催! 詳細はWebへ 無料·事前申込制

※同時開催展を今れ最終見込み数字であり、開催時には増減の可能性があります

主催者 リード エグジビション ジャパン(株) Web販促EXPO 事務局 TEL: 03-5324-1260 Web: www.sp-world-spring.jp/wsp/